

川井地区

きらっとあさひフラン

第3期 旭区地域福祉保健計画

平成28年度～32年度

地区別
計画

川井地区は、区の北部に位置し、帷子川流域の最も大きい地区で、区域の大半は市街化調整区域であり、自然的土地利用が多く、もともとの地形の改変程度は比較的小さな地区です。矢指市民の森、追分市民の森、ズーラシア、ゴルフ場など多くの緑に恵まれています。

人口は横ばいで、その年齢分布は旭区全体の分布とよく似ています。



■めざす地区の姿

顔と顔が見える明るいまちづくり

- (1) 豊かな自然環境をいかした健康づくりで笑顔が溢れるまち
- (2) 安全で安心して明るく、連帯感があるまち
- (3) 隣近所とのふれ合いや、地域交流が活発にみんな協力し合うまち

連動する区計画の柱 3 地域の取組で元気力アップ

■目標A ～参加しよう～

緑豊かな自然にふれるのと、健康づくりと介護予防を推進する

■具体的な取組

- 区域内の史跡や歴史を紹介する「川井地区歴史散歩」のマップを作成し、全戸へ配布、散策のツールを提供する。
- 川井地域ケアプラザと協働で認知症予防の体験講習を推進し、早期発見を図る。



連動する区計画の柱 2 安心して自分らしい生活ができる地域づくり

■目標B ～つながろう～

安全で安心して暮らせる町・連帯感のある町づくりを推進する

■具体的な取組

- 一人暮らし高齢者や障害のある人達を地域で支える見守り体制の仕組みを作る。
- 大規模地震発生時の要援護者に対し登録者リストを更新し、運用の仕組みを再生する。
- 車椅子での避難（受け入れ施設へ）を必要とする要援護者を個人から地域で支える取組を進める。
- 夜間のコンビニやたまり場へのパトロールを増やし見守りの強化を図る。



■目標C ～元気になろう～

太陽の下を歩くこと・走ることで元気カアッフ
地域交流も活発になる町づくりを進める

■具体的な取組

- 川井地域で生産される野菜類の直販ポイントをマップで紹介し気軽に散策出来る情報を提供する。
- 多世代で楽しむ健康づくり（レクリエーション大会、世代間ランドゴルフ、体力測定等の元気づくりステーション）を継続し、地域交流を進める。

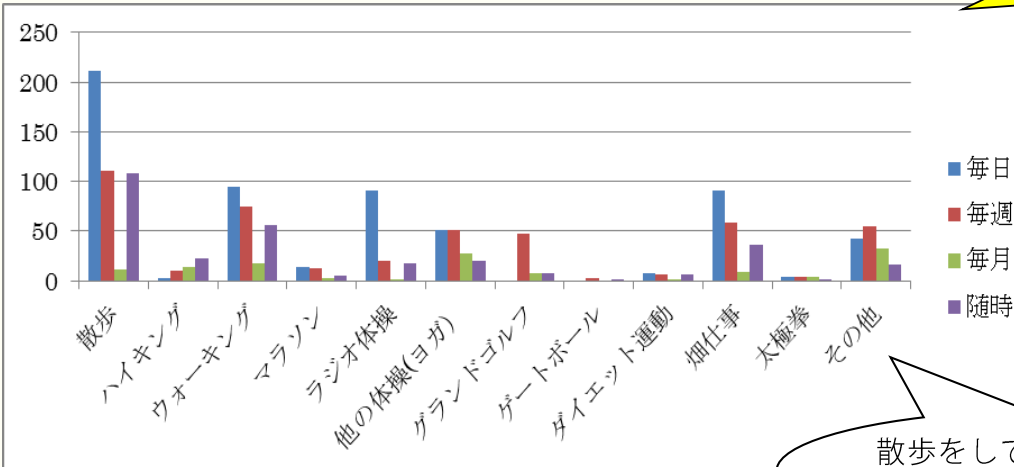


「健康で幸せな生活をおくるには！」アンケート結果(抜粋)

「健康で幸せな生活をおくるには！」のアンケートを実施しました！

健康でいきいきと生活するために継続的な健康づくりを行っていますか？

回答世帯数
1,611件！



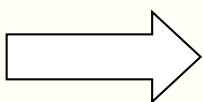
<BEST 5!>

- 1：散歩
- 2：ウォーキング
- 3：ラジオ体操
- 4：畑仕事
- 5：ヨガ

散歩をしている人がとても多いことがわかります。

地域で安心して生活を続けるために心配していることは？

防犯／健康／見守り／防災／道路／地域交流／マナー／子育て などのご意見があり、なかでも、地域交流（近隣住民とのつながり）への心配の声が多くありました。

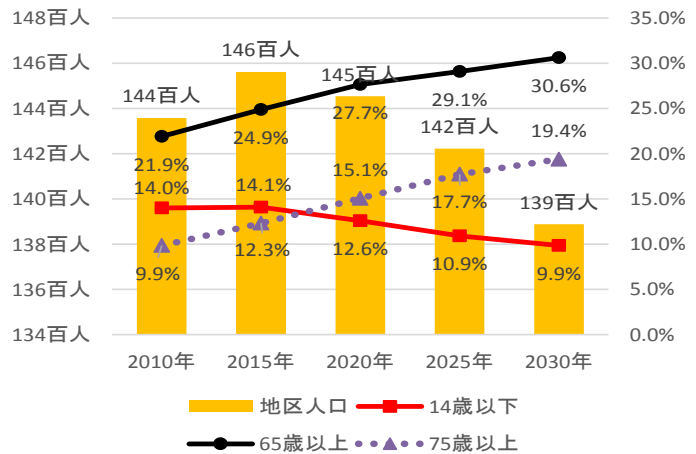
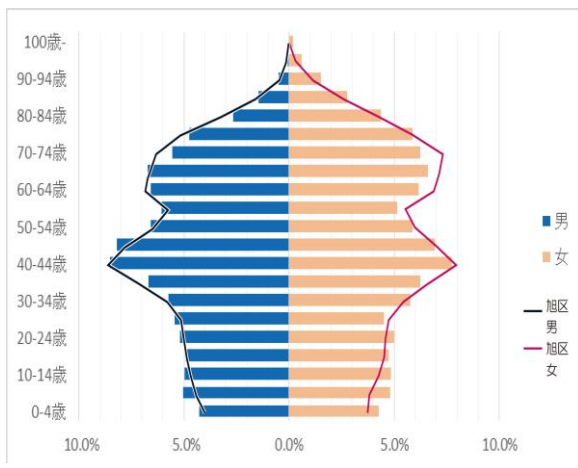


川井地区では、ウォーキング大会の実施やウォーキングマップの作成などを行っています。第3期でも継続して取組んでいくとともに、他の課題についても検討していきます。

■人口データに見る地区の特徴

- ・人口ピラミッド 2015 年 3 月を見ると、旭区（折れ線）とほぼ同様の構成となっているが、男性は団塊世代以上、女性は団塊世代を含む層の比率がやや低くなっています。
- ・人口の推移では、この 5 年間で約 200 人増加しています。高齢化率は 3% 増加したが、旭区平均より低くなっています。
- ・世帯数はこの 5 年間で概ね 270 戸増加しています。また、世帯人員は 2015 年で 2.21 人/戸となっています。
- ・地区の将来人口の予測では、2020 年で約 14500 人、2025 年で約 14200 人と見込まれます。また、高齢化率は 2020 年で約 27.7%、2025 年で約 29.1%になると見込まれます。

※人口・世帯数の数値は町丁目単位での集計のため、町丁目が地区をまたぐ等により、実際の数値と一致しない場合があります。



■ 2期計画の振り返り

○要援護者の見守り活動

地震災害等で家が倒壊し住むことが出来ない人を一時避難場所として、介護施設（9施設）を利用する事を施設側と連携し利用者登録をおこなった。また、避難訓練も実施した。

○世代間交流の推進

子どもから高齢者も楽しめるグランドゴルフ大会やレクレーション大会、演芸大会等のイベントを開催し世代を交えた交流を図った。また、幼児と母親の交流会（ぽっかぽか）も毎月実施している。

○地域交流の広報活動を推進

「川井地域催しマップ」や「ウォーキングマップ」を作成し配布。各地域の行事や史跡、野菜直売場所等を紹介する事で情報の共有と参加意識の高揚を図った。

○安全安心町づくりの推進

「川井地区防災マニュアルⅠ、Ⅱ、Ⅲ」を作成し全戸へ配布。いっとき避難から防災拠点での運営等必要事項を纏めている。また、避難訓練等に活用されている。

○その他継続活動

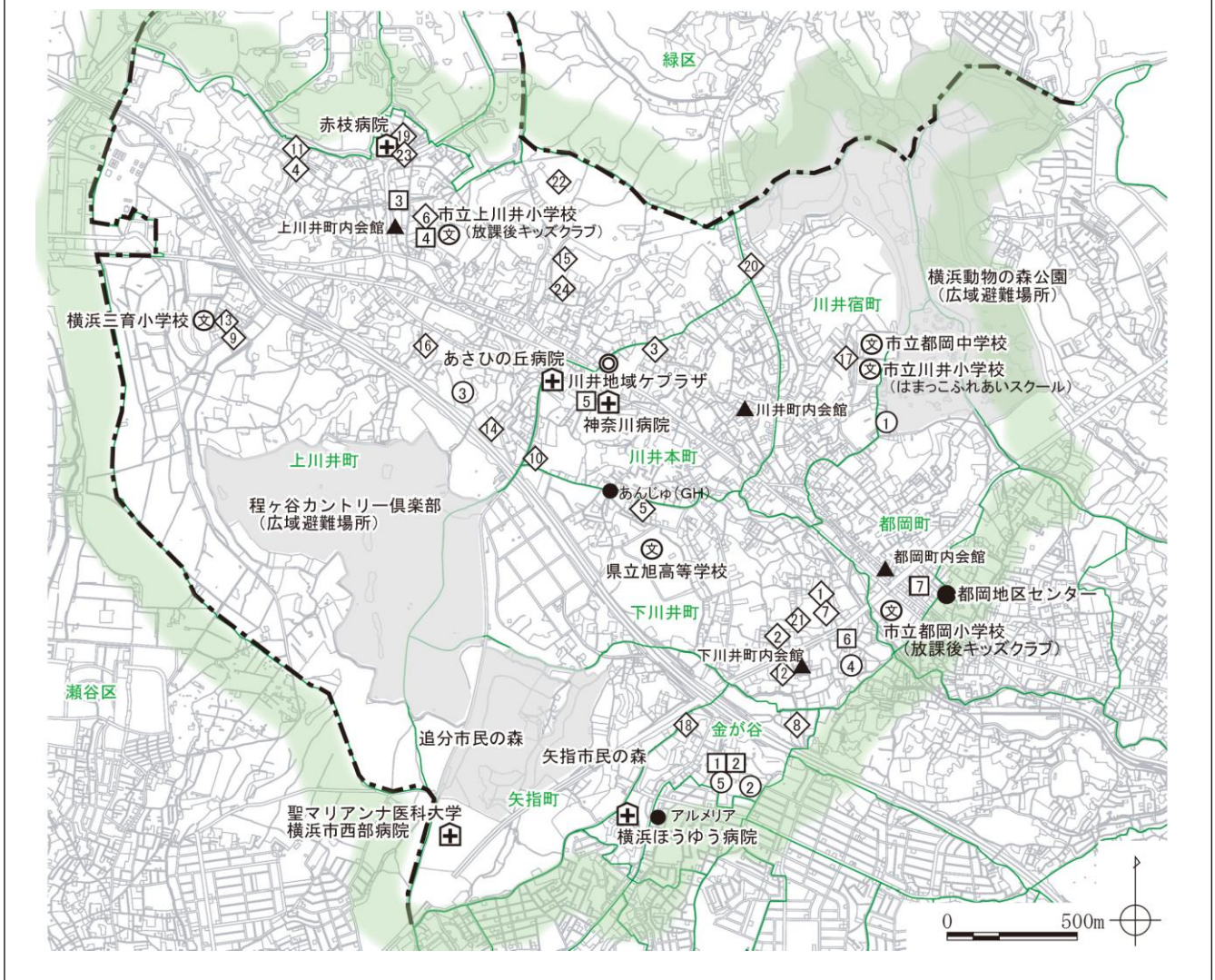
小、中学校の登下校の見守りと挨拶運動を推進。また、夏休みの「地球クリーン作戦」も実施した。

■地区の福祉課題

「健康で幸せな生活をおくるには！」のアンケートを地域全体に実施し何が課題かを纏めた。

- (1) 近隣住民との挨拶やふれ合いの機会が少ない、つながりのある町づくりが求められている。
- (2) 中高年層に対し元気なうちから認知症予防等の健康づくりが必要である。
- (3) 孤立している人、引きこもりがちの人達に交流の呼びかけや、居場所の提供が必要である。
- (4) 大規模地震発生時、要援護者の登録情報を再構築する必要がある。

■福祉保健施設の分布



■施設リスト

子ども

認可保育所

- ① 横浜市立川井宿保育園
- ② ひまわり愛児園

幼稚園

- ③ 上川井幼稚園
- ④ 都岡幼稚園

児童養護施設

- ⑤ ポート金が谷

障害者施設

- ① やすらぎの園
- ② くるみ学園
- ③ 虹のかけはし
- ④ 第2虹のかけはし
- ⑤ ヴィラあさひの丘
- ⑥ いっぱい

障害児施設

- ② くるみ学園

地域活動支援センター (地域作業所)

- ⑦ ウイングス

障害者

高齢者

小規模多機能型居宅介護

- ① ひまわり

認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

- ② 樹林の風
- ③ サリューブルあさひ壱番館
- ④ あかね
- ⑤ つどい
- ⑥ 青い空と緑の大地
- ⑦ ゆうあい
- ⑧ みんなの家 横浜金が谷

ケアハウス

- ⑨ シャローム桜山

介護老人福祉施設

(特別養護老人ホーム)

- ⑩ 旭ホーム
- ⑪ あだちホーム
- ⑫ さくら苑
- ⑬ シャローム横浜
- ⑭ 弥生苑
- ⑮ 水の郷
- ⑯ サニーヒル横浜
- ⑰ かわいいの家

介護老人保健施設

- ⑱ 老健リハビリよこはま
- ⑲ グリーンリーブス赤枝
- ⑳ シオンよこはま
- ㉑ ほほえみの郷 横浜
- ㉒ 希望の森

特定施設入居者生活介護

(有料老人ホーム)

- ㉓ ミニハウス オレンジヒルズ
- ㉔ アモーレ 水の郷

高齢者